

授業科目名: 英語基礎 (Reading & Writing)	教員の免許状取得のための 選択科目	単位数: 2単位	担当教員名: 本 純佳、平岡 麻里
			担当形態: 複数
実務内容 (実務家教員の場合)			
科目	教科及び教科の指導法に関する科目 (中学校及び高等学校 英語)		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項 ・英語コミュニケーション		
「学位授与の方針」との関係			
DP2. 共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる (専門知) DP4. 個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる (実践力)			
授業のテーマ及び到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・リーディング・ライティングに必要な基本的な文法知識を理解する ・基本的な文法知識を理解した上で、それらを活用できる ・パラグラフ・ライティングの書き方を理解する ・ある程度のまとまった期間 (4~6カ月を想定) に、継続的に自主的な言語学修に取り組む 			
※推奨英語レベル: CEFR A1 - A2 (ただし、この範囲外でも受講は可能)			
授業の概要			
<p>本授業は、英語のリーディング・ライティングに必要な知識を e-learning教材から学び、それらを活用する能力を獲得することを目的としている。教材は基礎文法から構成されており、本授業は主に英語のやり直し希望者 (中学生程度~) を対象としているが、場面設定は職場を含む一般社会であるため大学生~社会人も興味をもって学習できる。本授業では e-learningを用いて進められるため、自主的な学修が求められる。長期的かつ習慣的に学修をする必要があるため、学修計画を立てた上で取り組んでいただきたい。</p> <p>なお、語学は日々の学修が重要であるため、e-learningを通じてある程度のまとまった期間 (4~6カ月を想定) にわたり、自主的な継続学修をすることも目標としている。</p>			
授業計画			
第1回: Unit1 The Alphabet & Numbers 第2回: Unit2 Be-Verb 第3回: Unit3 Ordinary Verb 第4回: Unit4 There is , There are 第5回: Unit5 Interrogative 第6回: Unit6 Imperative Form 第7回: Unit7 Common Mistakes *Additional Assignments 第8回: Unit8 Possessive Form 第9回: Unit9 Regular Verb 第10回: Unit10 Irregular Verb 第11回: Unit11 Past Tense 第12回: Unit12 Polite Form 第13回: Unit13 Auxiliary Verb 第14回: Unit14 Future Tense 第15回: Unit15 Present Progressive 科目修得試験			
スクーリングでの学修			
テキスト			
【e-learning教材】Reallyenglish『Practical English Starter- R&Wコース』			
参考書・参考資料等			
濱崎潤之輔 (2020) 『改訂版 中学校3年間の英語が1冊でしっかりわかる本』かんき出版 978-476123022 ケリー伊藤 (2002) 『英語パラグラフ・ライティング講座』研究社 978-4327451608 竹岡広信 (2022) 『基礎英作文問題精講3訂版』旺文社 978-4010349656			
学生に対する評価			
レポート評価 (50%)、科目修得試験 (50%)			